



~笑顔あふれる王五小 夢が広がる王五小~

輝け王五!!

本校ホームページ▶

令和7年10月31日

北区立王子第五小学校
校長 大口 恵司
学校だより11月号



全員で 力を合わせて 心をつかめ！

笑顔と感動の 学芸会！！

校長 大口 恵司

いよいよ今月は6年ぶりに学芸会が開催されます。子供たちは、台本をもらい、オーディションを受け、一生懸命練習に取り組んでいます。大きな声でセリフを言うのが得意な子、小道具づくりに抜群のセンスを発揮する子、劇全体を静かに支える裏方に徹する子など、一人一人が自分の役割を見つけ、懸命に取り組む姿は、まさに「感動」そのものです。

学芸会は、誰もが主役です。「主役」というと、セリフの多い目立つ役を想像しがちです。しかし、舞台は決して一人では成り立ちません。照明、音響、衣装、大道具、そしてたった一言のセリフや、舞台の端で立ち尽くす役も、すべてが揃って一つの物語が完成します。

この「誰もが主役」という考え方を裏付ける、心に響くエピソードがあります。かつて、ある有名な俳優が若手時代、舞台でほとんどセリフのない、「通行人A」のような小さな役を任せられたことがあったそうです。「自分はもっと大きな役がやりたい」と不満に思っていた彼に、ベテランの演出家はこう語りました。「君は、その一瞬で、その場面の空気を作るんだ。君の立ち方一つで、観客はその世界のリアリティを感じる。通行人Aが、最高の通行人Aである時、その劇は初めて本物になるんだ」この言葉を聞いてから、その俳優はどんな小さな役でも真剣に取り組み、その経験が後の大活躍の礎になったと言います。

私たちの学芸会も同じです。スポットライトを浴びる役だけでなく、大道具を動かすことに汗を流す子、タイミングを合わせて音響を流す子、劇の背景を丁寧に描き上げた子。一人一人の真剣な「役割」が、体育馆を最高の物語の世界に創り上げます。

学芸会当日は、お子様の頑張りを温かい拍手で迎えていただければ幸いです。たとえセリフを忘れてしまっても、動きがぎこちなくとも、一生懸命取り組んだその努力をぜひ褒めてあげてください。子供たちにとって、皆様の応援と笑顔が何よりの力となります。当日、会場でお会いできるのを楽しみしております。



【北区よいお口の表彰】*代表に選ばれた6年生です。

A・T U・S K・M S・T
S・ T・A H・T H・Y

【第2回 東日本少年少女レスリング選抜大会】

優勝 1年 I・Y

【第40回北区小・中学生アイディア工夫展】

銅賞 3年 M・T

【11月の生活指導目標】

ちからをあわせて

イングリッシュ・キャラバン【4・5・6年生】10/2(木)

副校長

『アウトプット』と『小さな成功体験』。英語を学習する大切なポイントです。英語の学習のアウトプットとは、実際に使ってみることです。

イングリッシュ・キャラバンとは、東京都「外国語に触れる機会の創出」事業で、数名のネイティブといっしょに、英語を使って活動する学習です。各学年に合わせて「英語だけ」を使ったプログラムが用意されています。

4年生は「食べたいものを注文してみよう」、5年生は「ヒントを手がかりに英語で伝えよう」、6年生は「英語で買い物をしよう」というプログラムです。初めは緊張で声も小さく、恐る恐る話す子供たちでしたが、友達の応援を受けながら何とか課題をクリアすると、安心と喜びの表情に変わりました。伝わる喜びを味わった子供たちは、次々に課題にチャレンジ！最後は自信あふれる笑顔になりました。

「聞いて→真似して→使ってみて→通じた！」の成功体験を繰り返すことで、英語は自分のものになっていきます。今回のキャラバンでは、アウトプットする機会がたくさんありました。普段の外国語の学習でも『使ってみて→通じた！』の小さな成功経験を大切にした授業づくりを目指します。



アスレチックチャレンジ

6年担任

10月9日（木）、6年生はアスレチック・チャレンジ（陸上記録会）を行いました。今年度は校庭のリノベーション工事に伴い、王子第三小学校との合同開催となりました。一人一人が自分の選んだ種目での記録更新を目指して熱心に練習に取り組み、本番では、練習の成果を十分に発揮していました。また、仲間へ力強いエールを送る姿も見られ、互いの頑張りを称え合い、絆を深めることができました。

今回の経験を通し、努力することの大切さや、ともに切磋琢磨する仲間や自分を支えてくれる人への感謝など、たくさんのことを感じ、学ぶことができたようです。

卒業まで残り半年。また一つ、大切な思い出を作ることができました。



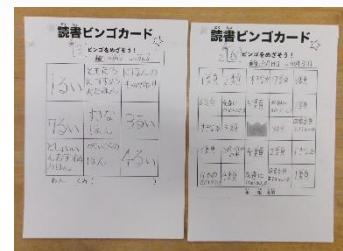
読書旬間（図書委員会発表集会）

図書担当

10月8日（水）に図書委員会発表集会を行いました。図書委員が「おおきなかぶ」の絵本をスクリーンに映して読み聞かせをし、おおきなかぶに関するクイズを出しました。正解すると、大きな歓声が上がっていました。

また、14日（火）から始まる読書旬間についての説明を図書委員が行いました。今年度は、「様々な種類の本を読んでもらいたい」というねらいをもって、「読書bingo」を提案しました。低学年、高学年のbingoカードを用意し、それぞれ31日（金）までにbingoを目指します。いつも読んでいないジャンルの本もこのbingoをきっかけに読めるとよいですね。

読書の秋を楽しみましょう！



かみかみメニューが始まります！

主任養護教諭

本校では来月から、給食で「かみかみメニュー」が始まります。「かみかみメニュー」とは、小魚・豆・さきいか等、カルシウムも豊富で、よく噛む必要のある食材を取り入れたメニューです。

ご存じの通り、よく噛むことは「むし歯予防」「頸の強化」「味覚の発達」「消化促進」「脳の活性化」など、体にとって、よいことがあります。

また、よく噛むためにできることは、食べ物を工夫するだけでなく「食事に集中する」「正しい姿勢を心がける」ことも大切です。

ご家庭での食事の際に、給食の様子を話題にしていただけたら幸いです。